

ビーチバレーボール 発掘・継続育成計画
(令和6年度佐賀国民スポーツ大会への選手強化・選考の流れ)

目的

県内における継続した選手発掘、及び選手育成環境を作る

目標

関東ブロック予選突破、本国体入賞

計画内容

- 1、令和5年度を最後に国体県予選による代表選出は終了し、令和6年度から予選を行わない。(全国ジュニア予選は行う。)強化指定選手を選出し、継続的に育成・強化を行う。強化指定選手の中から関東ブロック大会に出場する代表選手、補欠を選出する。
- 2、監督、コーチなどのスタッフも令和5年度当初に選出・内定し、選手選考、強化事業に携わる。

代表決定方法変更の背景

令和6年度佐賀国スポより、ブロック予選が導入される。関東ブロック大会の開催期日は7月3週目近辺が予想される。今までの国体埼玉県予選の翌週あたり。インドア大会(4, 5, 6月)、中間考査等があり、従来通りの県予選を行う日程確保は困難である。申し込み直前で予選ができたとしても、その後の強化が間に合わない。

令和4年度栃木国体は全体的に前回の茨城国体より確実にレベルアップをしている。栃木国体で勝ち進んだチームの多くは以下2点のいずれかの特徴が上げられると考察する。①定期的、長期的に練習を行う選手、それに付き添う指導者があり、効率のよいトレーニング機会が確保できている。②インドア強豪校の優秀な人材が予選で代表を勝ち取っている。(また、その人材を代表として選抜・獲得できている)

この点からも埼玉県として定期的・長期的育成機会の確保、選手の発掘が必要であると考え。

○今後の流れ（監督、強化指定選手の選考・選出手順）

